

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経営戦略研究科・会計専門職専攻
大項目	5 教育内容等の改善措置
中項目	
小項目	5.0.1 教育内容等の改善措置
要素	①教育の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究が、組織的かつ継続的に行われていること。 ②会計大学院における実務家教員における教育上の経験の確保、及び研究者教員における実務上の知見の確保に努めていること。

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 広く教員が情報共有できるしくみを構築する。	→教員相互の研究発表によるFD研究会の開催回数・参加者数、FD講演・セミナー等の開催回数・参加者数	C
2. 実務家教員における教育上の経験及び研究者教員における実務上の知見の確保のしくみを構築する。	→	C

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

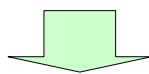
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目5.0.1	(現状説明) 教育の内容、方法の改善を図るための研修及び研究については、毎年、教員の授業参観の機会が2回設けられ、それについてフィードバックする全教員参加による会議が行われている。実務家教員における教育上の経験の確保については、平成22年の2回の授業参観が実務家教員の講義であったことで実施されていると考える。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

☆ 小項目5.0.1	
☆ その他	



【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

☆ 小項目5.0.1	
☆ その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

☆ 小項目5.0.1	
☆ その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

☆ 小項目5.0.1	
☆ その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★ その他
(自由記述)

Ⅲ. 学内第三者評価

＜評価推進委員会からの評価＞（実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室）

- 教育内容等の改善措置として、授業参観とそれについてフィードバックする会議を行っているのは、評価できる試みです。
- 目標の2. に対する指標が設定されておりません。指標の設定が求められます。
- 教員相互の研究発表によるFD研究会やFD講演・セミナー等は開催されているのでしょうか。それらの目標値が必要と思われます。
- また、2008年に受診した分野別認証評価に関する要望事項（「とくに授業評価アンケートの集計結果については、学生・教員へのフィードバックのみでなく、個人情報保護に配慮の上、ホームページを活用して公表されることを検討されるよう要望する」「学内のFD を活用して、研究者教員・実務家教員が相互に報告し議論することにより、相乗効果を発揮できるような活動を要望する」）への対応はいかがでしょうか。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

- 目標の2. に対する指標としては、授業参観の機会を実務家教員にも呼びかける、FD研究会の開催、の2点とする。既に実施された授業参観については、すべての実務家教員に呼びかけて行われた。
- ★ ○授業評価アンケートの集計結果については、学内のイントラネットで学生・教員へのフィードバックが行われており、さらにFD委員会での議論を踏まえて、専攻会議へのフィードバック、教員への個別のフィードバックが行われている。